

こたえ あまりと倍数

はってん
発展 ②

1 つぎの数を、小さいほうから4つ書きましょう。

3でわると1あまる数 1、4、7、10

5でわると2あまる数 2、7、12、17

4でわっても6でわっても1あまる数 1、13、25、37

3でわると2あまり、5でわると2あまる数 2、17、32、47

2 6でわっても8でわっても3あまる数のうち、100にいちばん近い数はいくつですか。

しき $24 \times 4 + 3 = 99$

こたえ 99

3 あめが何個かあります。4個ずつ分けても、6個ずつ分けても、2個あまります。あめは50個より多く、70個より少ないそうです。あめは何個ありますか。

しき $12 \times 5 + 2 = 62$

こたえ 62個

4 3でわると2あまり、4でわると3あまる数のうち、いちばん小さい数はいくつですか。(どちらも、あと1あればわり切れます)

しき $12 - 1 = 11$

こたえ 11

5 50をわると2あまり、38をわると2あまる数を、全部もとめましょう。

しき 48と36の公約数

こたえ 3、4、6、12

おうちの方へ

- ・「AでわってもBでわってもCあまる数」は、(AとBの公倍数) + C。
いちばん小さいのはC自身 (Cがわる数より小さいとき) です。
- ・⑤: $50 - 2 = 48$ 、 $38 - 2 = 36$ をどちらもわり切る数で、あまりの2より大きい数。48と36の公約数は1、2、3、4、6、12。